

研修部会活動報告（2001年度）

木原正雄
（板橋研修室長）

1. 板橋校舎では、本年度、法職コース、公務員コース、司法書士コース及び宅建コースの研修講座を開講した。このうち、公務員コースは、昨年度復活したものである。各コースの受講者は、法職コース：法律学科3年5名、同4年7名、卒業生11名、合計23名、公務員コース：法律学科3年4名、政治学科部3年1名、合計5名、司法書士コース：法律学科3年4名、同4年2名、卒業生1名、合計7名、宅建コース：法律学科3年7名、同4年2名、政治学科4年1名、合計10名であった。

2. 各コースの講座実施状況は、以下の通りである（実施回数は、1月末現在である）。

(1)法職コース

民法Ⅳ（高野耕一講師・26回）
商法（中村一彦講師・30回）
民事訴訟法（江藤价泰講師・25回）
刑事訴訟法（泉澤章講師・24回）
民法総合演習（伊藤滋夫講師・24回）
憲法論文演習（坂口禎彦講師・27回）
民法論文演習（大塚信雄講師・30回）
刑法論文演習（豊島住夫講師・26回）

(2)公務員コース

行政法Ⅱ（木原正雄講師・15回）
行政学（穴見明講師・15回）
民法Ⅲ（大杉麻美講師・15回）
財政学（藤原碩宣講師・15回）

(3)司法書士コース

不動産登記法（小日向孝介講師・20回）
総合演習（小日向孝介講師・5回）
商業登記法（足立啓明講師・10回）
司法書士法（足立啓明講師・10回）
供託法（足立啓明講師・5回）

(4)宅建コース

宅地建物取引法（吉田夏彦講師・15回）
法令上の制限（井出真講師・10回）
総合演習（小川兵衛講師・5回）
民法演習（吉田夏彦講師・5回）

3. 残念ながら、本年度の研修講座の受講生から、司法試験の合格者は生まれなかった。受講生のさらなる研鑽を期待しているところである。

本年度の研修講座受講者数は、昨年より若干増加したものの、まだ満足のできるものではない。また、公務員コースは、昨年度復活したものであるため、学生にまだ十分認知さ

れているわけではないと思われる。今後の課題として、従来は就職部主催の公務員講座と分立していたが、相互の連携を通じて、講座の効率化と受講生への便宜の向上を図り、法学研究所の積極的なPR活動なども通じて、受講生の増加を図りたい。特に、法学研究所としては、就職部との間で公務員講座の窓口の一本化を行い、従来の就職部主催の公務員講座の科目に加えて、強化コース科目として、法学研究所が憲法Ⅰ、Ⅱ、民法Ⅰ、Ⅱ、行政法Ⅰ、Ⅱを設けて、受講生がこれらの全部又は一部の科目を選択して履修できるようにして、公務員試験の合格を目標とした十分な指導態勢をつくることを提案したい。

研修室は、利用者のニーズに十分応えているとはいえない状況である。例えば、昨年度には利用者から研修室への空気清浄機の設置について要望があり、予算措置をとったが、残念ながら1月末現在では設置されていない。今後は、研修室の改善に関する予算を充実させる必要がある。